



世界No.1の「波」を体感せよ!! 2018 New Model CENTURION Fi23

取材協力 ロータリーピア88 滋賀県大津市苗鹿3-12-1 TEL:077-579-5554 URL <http://rotary-pier88.com>
CENTURION Fi23: 全長7.01m、全幅2.59m、深さ0.81m、MAX BALLAST 2200kg、定員12名。



船内は広くフラットなエリアが多く、効率的なレイアウトとなっている。

クイックサーフによって世界No.1とも言われる波を作り出すことができる。



ハルは深めのV型船型を採用。安定感も抜群に高い。パウエリアにも幅をしっかりと確保している。ヘルムも実に機能的だ。23ft以上の空間を感じることができた。ボート内には複数のスピーカーがあり、角度も付いているので、船内でも十分に音楽を楽しむ。ウェイクタワーも機能的だ。MAX BALLASTは2200kgある。



今大会は米国からCENTURION BOATSのAMY MAUZY氏も駆けつけ、山下社長と今後の競技人口及びボートの市場拡大について会話をした。

今日本で大きな流行の波が起きているウェイクサーフィン。トーイングボートのスグ後ろに発生した波に乗って行うため、ボートに同乗した仲間全員で一体感を持って楽しめるマリンスポーツとして人気だ。現在、ウェイクサーフィン人口は着実に増加しており、昨年は日本ウェイクサーフィン協会が発足されるなど、その市場は近年急速に拡大している。今回は8月19日(日)に滋賀県大津市のロータリーピア88で開催された、「センチュリオン ウェイクサーフ ジャパンオープン2018」に来場したCENTURION BOATSのAMY MAUZY氏にインタビューし、センチュリオンボートの特徴や日本のマーケットについて思うことを、同氏にお伺いした。まず、本国アメリカのマーケットにおいて、ウェイクボードとウェイクサーフィンの比率をお聞きすると、「近年ウェイクサーフィンの競技人口は増加し続けており、今では約75%がウェイクサーフィン、約25%が



ロータリーピア88 代表取締役 山下 勝正氏



ボート輸入担当マネージャー 藤田 修嗣氏



CENTURION BOATS AMY MAUZY 氏

ウェイクボードになっています。」と、アメリカでもウェイクサーフィンの人口が増加している現状を知ることができた。続けてセンチュリオンの魅力をお聞きすると、「V型の深いハルで安定感も抜群なところ。最高の波を作れる構造を保ちつつ、高い波の時でも安定して走れます。」と、世界No.1の波を作るボートの高いクオリティについて聞くことができた。今後の日本での展開についても尋ねると、「こうしたイベントを積極的に開催することで、競技人口を増やすことが重要だと考えています。他のマリーナとも協力し、センチュリオンの購入希望者を増やすことで、ウェイクサーファーの人口も増やしたいです。こうした活動を通して、何よりもまずは日本でウェイクサーフィン業界を確立することが重要だと思っています。」と、この遊びが完全に日本に根付

くことの重要性を説いてくれたのである。続けて、今まで日本の市場は米国から意識されていたかと聞くと、「今までは日本市場については殆ど知らなかったが、山下社長とパートナーとなって以降、半年で7~8台のオーダーを頂きました。その結果、国際的な視野で見ても、ロータリーピア88は今すごく注目されているので、日本の市場も同様に注目しています。」と、日本市場に対する期待感も伺うことができた。また、山下社長からも、「ウェイクサーフィン市場は今急激に伸びており、この流れはしばらく続くと思います。自分たちはセンチュリオンボートが作る波が世界No.1だと確信しているので、今後もセンチュリオンボートを一人でも多くの人に届けたいですね。」と、力強いコメントを頂いた。今年もセンチュリオンボートの躍進から目が離せなくなりそうだ。